

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善(例)

【学 年】 小学校第4学年

【単元名】 垂直・平行と四角形 【小単元】 四角形（9時間扱い）

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力, 判断力, 表現力等〕	〔学びに向かう力, 人間性等〕
B(1)ア (イ) 平行四辺形, ひし形, 台形について知ることに。	B(1)イ (ア) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し, 構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに, その性質を基に既習の図形を捉え直すこと。	数学的に表現・処理したことを振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度, 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【主な学習活動と留意点】

前単元からのつながり：図形を構成する要素に着目し, 二等辺三角形, 正三角形について理解した。
(3年)

働かせる見方・考え方：図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し, 図形の性質について考察すること。

段階	学習活動（時間）	留意点
事象を数学化する	1 道路地図中に見える既習である図形とそうでない図形を弁別し, 小単元の目標を見いだす。(1)	<p>学習意欲を高め, 学習の目標を確認する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路地図の中から見つけた図形について, 垂直や平行という観点から考察し, 弁別する場面を位置付ける。 平行四辺形, ひし形, 台形の性質について考えていこうという意欲を高めるようにする。
	台形, 平行四辺形, ひし形の性質について考えていこう。	
問題知識・決技を能通をし学ぶ	2 台形, 平行四辺形, ひし形の意味と性質を理解する。(2)	<p>個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 既習の長方形や正方形を見直す時間を設ける。 性質については, 定規や分度器で調べるだけでなく, 紙で作った図形を切ったり重ねたりして確かめ, 実感できるようにする。
	3 台形や平行四辺形, ひし形の作図の仕方を考える。(3)	<p>個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 定義や性質をもとに, 台形や平行四辺形, ひし形のかき方を考えるようにする。
	4 対角線の意味を理解し, 2本の対角線の関係に着目しながら, 四角形の性質を考える。(1)	<p>個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 長方形の対角線の角度を少しずつ変えていくときにできる四角形について観察したり, 対角線で分けられる三角形の特徴について確認したりできるようにする。
学びを振り返る	5 平行四辺形, ひし形, 台形で平面を敷き詰めて図形の性質を調べる。(1)	<p>個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷き詰めた図形の中に, 他の図形を見付けたり平行線の性質に気付いたりした意識を取り上げる。
	6 小単元のまとめの問題を解き, 学習内容の理解の習熟と確認をする。(1)	<p>自分の学びを振り返る場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 台形, 平行四辺形, ひし形を構成要素から弁別したり, かいたりできる問題に取り組めるようにする。

次単元へのつながり：合同な図形（5年）図形間の関係に着目し, 合同な図形の性質や構成の仕方について考える。